

JOMSA 第3回全国研究発表大会タイムテーブル 2011年6月18日(土)			
9:00-9:40	開会式 106講義室(経営学部講義棟1号館、N3-5)		
9:40-10:40	基調講演Ⅰ 106講義室 Emerging Supply Chain Issues in the 2010s Indiana University Prof. Barbara B. Flynn		
10:40-11:00	休憩		
	204講義室	205講義室	206講義室
	D1セッション:自動車開発生産の展開 座長:青山学院大学 天坂 格郎	E1セッション:サービス・オペレーションの高度化 座長:慶應義塾大学 増田 靖	F1セッション:改善活動と環境 座長:駿河台大学 海老根 敦子
11:00-11:30	D1-1 自動車ボデーカラー開発ビジネスアプローチモデルの創案 青山学院大学 武藤 舞子、宮家 亮太、天坂 格郎	E1-1 一様な顧客の優先度による混雑制御:テーマパークのサービス向上 慶應義塾大学 増田 靖 キヤノン 辻 暁	F1-1 経済モデルによる家電リサイクル法の有効性 首都大学東京 開沼 泰隆
11:30-12:00	D1-2 労働作業価値評価モデルの構築と有効性 青山学院大学 内田 和憲、角井 将、天坂 格郎	E1-2 国際物流に関わるリスクマネジメントに関する研究 滋賀大学 大浦 啓輔 神戸大学 梶原 武久 日本通運 西健 太郎	F1-2 事例研究を通じた改善活動の活性化状態に関する区分フレームワーク構築 慶應義塾大学 山口 淳、河野宏和
12:00-12:30	D1-3 開発設計に寄与する高信頼性CAE解析モデル構築の研究:自動車ボルト締結用高精度CAE解析アプローチ法の創案 青山学院大学 小崎 貴仁、山田 宏樹、天坂 格郎	E1-3 コールセンターの組織能力が市場志向に及ぼす影響に関する研究 神戸大学 梶原 武久 シャープ 溜池 生子	F1-3 IFM(相互作用する場のモデル)を用いた中小製造企業のコミュニケーション状態の研究 駿河台大学 海老根 敦子
12:30-14:00	昼休み		
14:00-15:00	基調講演Ⅱ 106講義室 Japanese Manufacturing System 2011 - Its Capability and Challenges University of Tokyo Prof. Takahiro Fujimoto		
15:00-15:20	休憩		
	106講義室		
15:20-16:50	A2セッション チュートリアル・セッションA テーマ:サービス・イノベーション研究のフロンティア 司 会:神戸大学 伊藤 宗彦 ①リテール・イノベーション -GMAP社のケース 神戸大学 南 知恵子 ②IKEAのサービス・イノベーション 京都産業大学 森村 文一 ③神戸大学におけるサービス・イノベーション研究の総括 神戸大学 伊藤 宗彦		
17:00-17:50	2011年度定期総会		
18:00-20:00	懇親会 於Porty (大学会館3階、S1-5)		
8:30-17:30	受付 経営学部講義棟1号館(N3-5)		
17:50-19:00	受付 Porty (大学会館3階、S1-5)		

JOMSA 第3回全国研究発表大会タイムテーブル 2011年6月19日(日)			
	204講義室	205講義室	206講義室
	D3セッション:生産システムの高度化 座長:筑波大学 倉田 久	E3セッション:開発とマーケティング 座長:九州共立大学 磯野 誠	F3セッション:協働と情報共有 座長:小樽商科大学 伊藤 一
9:00-9:30	D3-1 自動車駆動系オイルシール油漏れ高精度CAE解析 青山学院大学 野澤 保瑛、伊藤 貴裕、天坂 格郎	E3-1 自動車販売顧客来店率を高める“Mix Media Model”の研究:消費者購買行動モデルAIDAと統計科学の有効性 青山学院大学 小倉 基、八谷 剛幸、天坂 格郎	F3-1 鉄道車両開発プロジェクトにおける複数サプライヤーの協働 神戸大学 北林 孝顕
9:30-10:00	D3-2 新マレーシア生産モデル“NMPM”の創案 青山学院大学 黄山、葉 有勝、天坂 格郎	E3-2 高品質保証CAE解析アプローチモデルの創案と有効性 -自動車用ボルト締結部の座面応力解析を例として- 青山学院大学 小野寺 雄大、天坂 格郎	F3-2 Development of Material Flow Cost Accounting in Japan Kobe University Katsuhiko Kokubu, Tomoaki Shimada, Aki Shinohara, and Hirotsugu Kitada
10:00-10:30	D3-3 ソフトウェア開発における顧客・ベンダー間の“情報共有達成度診断モデル”の構築に関する研究 青山学院大学 中村 将大、遠田 祐介、坂井 大剛、天坂 格郎	E3-3 Build to Think志向:開発組織がデザインによるコンセプト洗練化を意図するとき 九州共立大学 磯野 誠	F3-3 BSCによる病院経営改善の視点 -従業員満足調査を起点に- 小樽商科大学 伊藤 一 学習院大学 福地 純一郎
10:30-10:50	休憩		
10:50-11:50	基調講演Ⅲ 106講義室 Research Issues in Operations Management for Semiconductor Manufacturers Kobe University Prof. Hirofumi Matsuo		
12:00-13:30	昼休み		
13:30-15:00	基調講演Ⅳ 106講義室 私のものづくりのマネジメント トヨタ自動車株式会社副会長 渡辺捷昭氏		
15:00-15:20	休憩		
15:20-16:50	106講義室		
	A4セッション チュートリアル・セッションB テーマ:衆知を集めたオペレーションの高度化 総合司会:青山学院大学 天坂 格郎 司会進行:青山学院大学 水山 元 ①【商品企画】市場予測とソリューション 青山学院大学 水山 元 ②【開発設計】CAE最適化設計法 青山学院大学 天坂 格郎 ③【開發生産準備】フロントローディングとマネジメント 富士ゼロックス株式会社 影山 敏一 ④【生産】生産と知的オペレーション キヤノン株式会社 中川 義之		
16:50-17:00	閉会式 106講義室		

8:30-16:30 受付 経営学部講義棟1号館 (N3-5)